

# 市内バス路線図（H29. 10. 1 現在）と近年の環境変化等 【概況】

## 大麻地区（JR線以北）

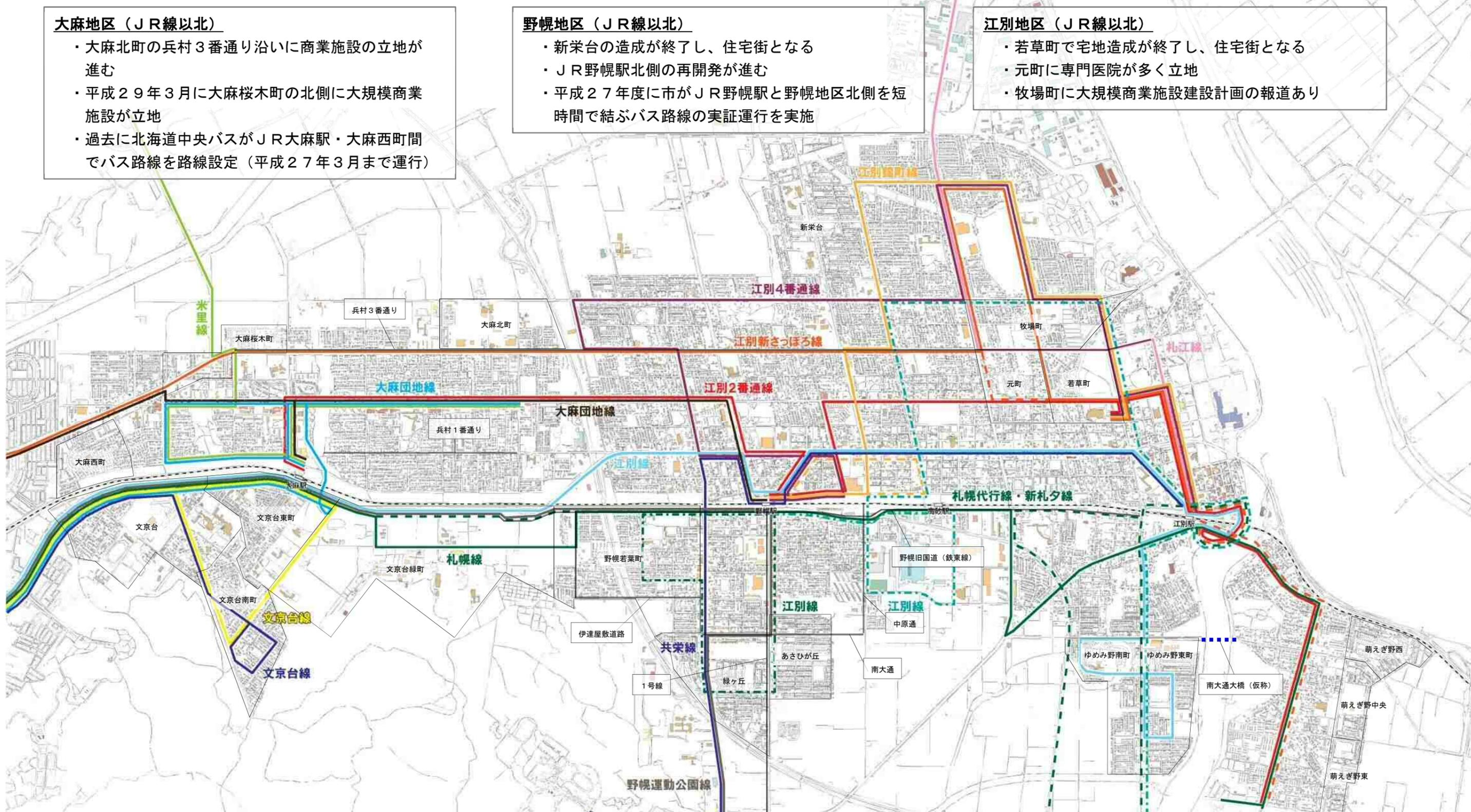
- ・大麻北町の兵村3番通り沿いに商業施設の立地が進む
- ・平成29年3月に大麻桜木町の北側に大規模商業施設が立地
- ・過去に北海道中央バスがJR大麻駅・大麻西町間でバス路線を路線設定（平成27年3月まで運行）

## 野幌地区（JR線以北）

- ・新栄台の造成が終了し、住宅街となる
- ・JR野幌駅北側の再開発が進む
- ・平成27年度に市がJR野幌駅と野幌地区北側を短時間で結ぶバス路線の実証運行を実施

## 江別地区（JR線以北）

- ・若草町で宅地造成が終了し、住宅街となる
- ・元町に専門医院が多く立地
- ・牧場町に大規模商業施設建設計画の報道あり



## 大麻地区（JR線以南）

- ・文京台地区に立地している3大学に通学する学生の減少傾向が続く
- ・夕鉄バスの文京台線が大幅に減便

## 野幌地区（JR線以南）

- ・緑ヶ丘地区で宅地造成が進み、人口が増加
- ・1号線と中原通を結ぶ南大通が開通
- ・JR野幌駅南側の再開発が進む
- ・野幌若葉町で大規模宅地造成計画の報道あり

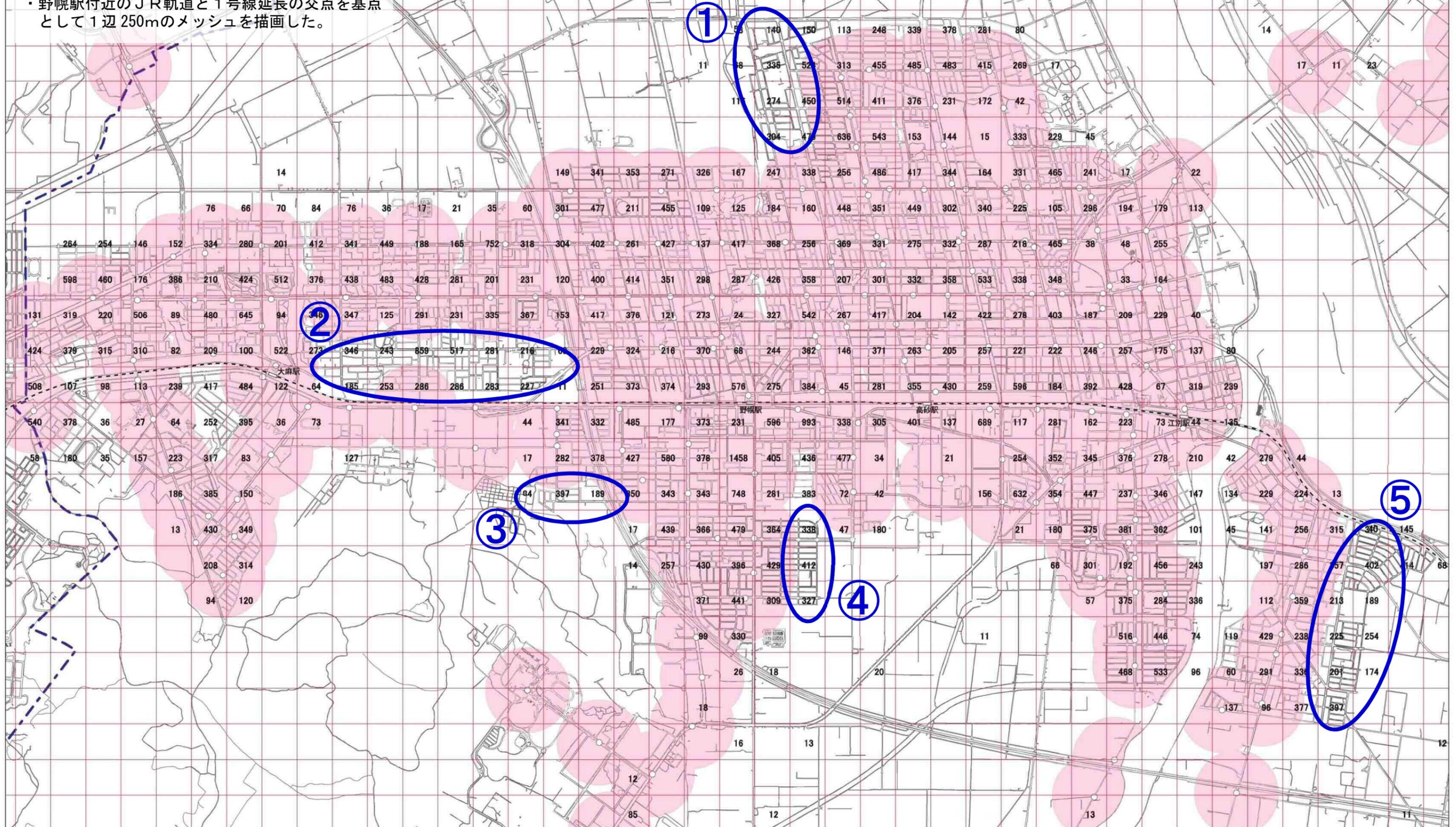
## 江別地区（JR線以南）

- ・過去に北海道中央バスが、萌えぎ野地区を經由するバス路線を設定（平成27年3月まで運行）
- ・ゆめみ野地区で宅地造成が終了し、住宅街となる
- ・南大通大橋の建設工事が進行中

# バス停位置図及び人口分布図

- ・バス停位置については、地図データを基に概ねの位置を示した。  
また、参考として半径 300mの円を描画した。
- ・人口分布については、H28. 10. 1 現在の人口データを表示した。  
なお、10 人以下は非表示とした。
- ・野幌駅付近のJR軌道と1号線延長の交点を基点として1辺 250mのメッシュを描画した。

江別市地域公共交通活性化協議会では、この図における①～⑤の地域を「一定の人口の張り付きがあり、近くにバス路線（バス停）がない地域」として取り上げ、バス路線を設定することができないか検討を行っています。  
なお、この①～⑤に限らず、市内全体を見渡して、バス路線を見直す検討もあわせて行っています。



「一定の人口の張り付きがあり、近くにバス路線（バス停）がない地域」における  
検討状況

地域	近辺に路線バスを 運行する事業者	検討状況
①新栄台周辺	北海道中央バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>野幌地区北側の路線再編の考え方として、平成27年度に実施した実証運行の経路を踏まえ、「江別錦町線」を野幌地区北側からJR野幌駅までの速達性を重視した路線に再編し、これと重複する「江別4番通線」の経路を一部変更。</li> <li>この考え方の中で、新栄台方面に経路を設定することが可能か、総合的に検討中。</li> </ul>
②兵村一番通り 沿線	ジェイ・アール 北海道バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>会社全体として便数を増やすことが困難な状況の中、「大麻団地線」の一部を他へ振り分けると、結果的に「大麻団地線」が減便となり利便性が低下するので、現時点では困難と考えている。</li> </ul>
	北海道中央バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線廃止の経緯、廃止後における人口の推移や収支改善要因、道路事情などを総合的に検討。</li> <li>「江別2番通線」の経路の一部変更は、当該路線の利便性や採算性、冬の運行遅延の面から、現時点では困難と考えている。</li> </ul>
③野幌若葉町 南西側周辺	夕鉄バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>酪農学園大学の構内を走っている既存路線について、酪農学園大学とJR野幌駅との間の経路を、現在の「鉄東線」から「伊達屋敷道路」へ変更することで、利便性と採算性をともに向上させられないか検討中。</li> </ul>
④あさひが丘 東側周辺	ジェイ・アール 北海道バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>「野幌運動公園線」の主な利用は、北海道情報大学や野幌運動公園への行き来である。</li> <li>現在の経路である「1号線」からあさひが丘東側へ経路変更する場合、「南大通」「中原通」「鉄東線」を通過してJR野幌駅と結ぶことになり、このため、JR野幌駅や新札幌駅までの所要時間が延びることから、「野幌運動公園線」の経路変更は困難と考えている。</li> </ul>
	夕鉄バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存路線では、夕鉄バス野幌ターミナルとJR野幌駅との間の経路は「鉄東線」を走っている。この一部を、「南大通」を経由させる経路変更により、利便性と採算性をともに向上させられないか検討中。</li> </ul>
⑤萌えぎ野地区	北海道中央バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線廃止の経緯、廃止後における人口の推移や収支改善要因、道路事情などを総合的に検討。</li> <li>「江別2番通線」の経路一部（再）変更は、当該路線の採算性の面から、現時点では困難と考えている。</li> </ul>
	夕鉄バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>他社の路線廃止の経緯、人口などを総合的に検討。</li> <li>既存路線の経路変更は、採算性の面から困難と考えている。</li> </ul>